長野高校（普通科）シラバス

学校番号	３２１

令和２年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	パートナーシップでつくる未来「家庭総合」　（実教出版）						
副教材等	ニュービジュアル家庭科　（実教出版）						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・家族や人との関わりについて関心を持ち、生活課題が地域や社会とどのようにつながっているかを学び、自分の生き方について考えてこう。
・他者の意見を聞いたり体験学習等を通して、多様な考えや実態について学び、理解や知識を深め、将来の自立した生活を自分でデザインする力をつけていこう。

２ 学習の到達目標

人の一生と家族・家庭及び福祉、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、消費生活などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 ワークシートの記述 保育実習計画、絵本製作計画、実習記録表 レポート、発表 自己評価　等	学習状況の観察 ワークシートの記述 保育計画、絵本製作計画、実習記録表 レポート、発表 定期考査の結果 自己評価・相互評価等	学習状況の観察 ワークシートの記述 絵本作品 観察記録表 レポート、発表 定期考査、 自己評価・相互評価等	学習状況の観察 ワークシートの記述 保育計画、実習記録表 観察記録表 レポート、発表 定期考査の結果等
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	自分らしい生き方と家族	○家庭科の学び方 ○自分を見つめる ＊自己を知る ○自立した生き方、共に生きる人生 ＊将来の生活を展望する ○共に生きる家族 ○家族に関する法律 ＊家族法クイズ ○私たちの生活を支える労働と生活時間	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○	a:自分の生き方や家族・家庭の意義や役割、男女の平等と相互の協力ついて関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:青年期にある自分や家族・家庭と社会との関わりについて見つめ、課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:事例研究などを通して、青年期の生き方や家族や家庭のあり方について検討する技術を身に付けている。 d:青年期の課題や家族・家庭の意義、社会との関わりついて理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 発表 確認テスト 定期考査
2学期	子どもとかかわる	○子どもを知る ○発達のすばらしさ ○子どもの生活 ＊保育実習 ○親になることを考えよう ＊絵本製作 ○すこやかに育つ環境	○ ○ ○	○ ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○	a:子どもの発達と保育について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:子どもの発達と保育について、家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:子どもと適切に関わることができ、子どもの健やかな発達を支える技術を身に付けている。 d:子どもの発達と保育について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 発表 相互評価 実習レポート 製作計画 製作物 定期考査

3学期	高齢者とかかわる	○高齢社会に生きる私たちの暮らし ○高齢者を知る ＊高齢者体験実習 ○高齢者の自立のために私たちができること ＊高齢者インタビュー ○豊かな高齢期を迎えるしくみ	○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	a:高齢者の生活について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:高齢者の生活について、家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:高齢者と適切に関わることができたり高齢者の自立生活を支える技術を身に付けている。 d:高齢者の生活について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ﾜｰｸｼｰﾄ ﾚﾎﾟｰﾄ 実習記録表 発表 定期考査
	消費者として自立する	○消費行動と意思決定 ○社会の変化と消費行動 ○消費者の権利と責任 ○持続可能な社会環境 ○経済のしくみを知る ○ライフステージと経済計画 ＊生涯を見通した生活設計	○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について、考え、工夫している。 c:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計を立案するための技術を身に付けている。 d:現在及び将来の消費生活と経済の計画・管理、生活設計のために必要な知識を身に付けている。	ﾚﾎﾟｰﾄ 発表 自己評価 相互評価 授業観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※　＊は、ワークショップ、実習・実験など実践的・体験的な学習活動や問題解決的な学習活動を示している。

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。